

ポスター発表募集案内

瀬戸内海研究に取り組んでいる瀬戸内海研究会議は、「瀬戸内海研究フォーラム」が広島市で初めて開催されて以後、瀬戸内海関係13府県を巡回して参りました。今回の瀬戸内海研究フォーラムは、第二巡目の新たな出発点として、広島の宮島で開催します。

瀬戸内海研究に対して、これまでのフォーラムが果たしてきた役割を総括するとともに、瀬戸内海が本来の輝きを取り戻すために、今後はどのような保全・創造策が必要かを改めて考える場とします。

第2セッションにおいては、ポスター発表の形式のもと環境保全・創造に関する研究や活動の発表の機会を設けますので、多くの方の申込みを期待しております。

なお、優秀な発表3件につきましては最終日に表彰いたします。

1. 「瀬戸内海研究フォーラム in 広島」の概要（別紙）

開催日：平成18年8月31日（木）～9月1日（金）

会場：宮島観光会館（元宮島町役場）

内容：第2セッションでのポスター発表（8月31日（木））

環境保全・創造に関し、大学院生、NPO、行政機関などがハイブリッド方式（ポスター＋プレゼンテーション）で発表を行う。水環境、生物生産、物質循環、自然再生などのほか、観光、まちづくり、環境教育、環境保全活動などについて、さまざまな分野から研究報告を行います。

2. ポスター発表の募集

募集テーマ：環境保全・創造に関する研究・活動報告

応募期限：平成18年6月20日（火）

応募方法：①別紙発表申込書にご記入の上、事務局までFAX・メールまたは郵送で送付下さい。

②発表内容が本フォーラムの趣旨と異なる場合は、発表をお断りすることがあります。

③発表代表者1名のフォーラム資料代は無料とします。

発表形式・発表時間：

①概要発表（3分）とポスター発表を組み合わせたハイブリッド方式です。

②ポスターはフォーラム開催期間中掲示できます。

③発表概要（A4：1ページ）を要旨集に掲載いたします（英文でも可能）。

④上記の詳細につきましては、応募を受けました後、お知らせいたします。

3. 賞・表彰

最終日に、最優秀賞（1件）、優秀（2件）のポスター賞の発表と賞（図書カード）の授与を行います。

<申込み・お問い合わせ先>

瀬戸内海研究会議事務局

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1

国際健康開発センター3階（社）瀬戸内海環境保全協会内

TEL 078-241-7720

FAX 078-241-7730

(担当：守安)

瀬戸内海—観光資源と浅場環境の再評価とその長期的活用戦略—

1. 趣旨

白砂青松の多島景観を誇り、漁業資源の宝庫であった瀬戸内海は、高度経済成長期に環境悪化が急激に進み、一時は「死の海」とまで形容された。1973年に施行された「瀬戸内海環境保全臨時措置法」以降、瀬戸内海本来の姿を取り戻すためにさまざまな環境回復の試みが続いている。

瀬戸内海研究に取り組む学際的集団である「瀬戸内海研究会議」が1992年に設立され、広島市で初の「瀬戸内海研究フォーラム」が開催されて以後、瀬戸内海を取り巻く13府県を巡回する形で毎年行われてきた。この13年間における最重要課題の一つは、水質を主とする規制型の環境保全策がどれだけ瀬戸内海の環境回復に寄与したかであった。しかし、回復状況は芳しくなく、新たな環境保全・創造策の必要性が認識されている。

今回の瀬戸内海研究フォーラムは第二巡目の新たな出発点となる。フォーラムは4つのセッションで構成するが、その最後の第4セッションにおいては、瀬戸内海研究に対してこれまでのフォーラムが果たしてきた役割を総括するとともに、瀬戸内海が本来の輝きを取り戻すために今後どのような保全・創造策が必要かを改めて考える。また、第1と第3のセッションでは、それぞれ、宮島を背景に瀬戸内海がもつ文化・自然資源を観光振興との関連において再評価し、並びに水産資源再生の上で必須の空間である浅場環境の再評価と長期的活用戦略を主たるテーマとして論議する。さらに、第2セッションにおいてはポスター発表の形式のもと、公募によって採択された環境保全・創造に関する研究や活動の発表の機会を設ける。

2. 開催時期・場所

時期：平成18年8月31日（木）～9月1日（金）

場所：宮島観光会館（元宮島町役場）

3. 主催等（予定）

主催：瀬戸内海研究会議

協賛：瀬戸内海環境保全知事・市長会議（社）瀬戸内海環境保全協会

後援：環境省 広島県 広島市 廿日市市（財）福武学術文化振興財団

4. 参加料等

フォーラム：資料代 1,000円（参加料：無料）

懇親会：有料

5. 構成・スケジュール

1日目 13:00-13:25 開会

13:30-15:30 第1セッション：文化・自然資源の保全と観光振興

15:30-15:45 休憩

15:45-18:15 第2セッション：環境保全・創造に関する研究・活動報告

（ハイブリッド方式とし、3分/人の報告、その後展示場にてポスター発表）

17:30-18:45 瀬戸内海研究会議総会

18:30-20:00 懇親会 (国民宿舎「杜の宿」)

2日目 10:00-12:00 第3セッション：浅場の再評価と改善戦略

12:00-13:15 休憩

13:15-15:45 第4セッション (パネルディスカッション)：瀬戸内海の文化・自然的価値について

15:45-16:00 ポスター賞の発表・閉会